

えびな環境フェスティバル 「環境講演会」参加者募集

環境みどり課 ☎(235)4912 ㊚(233)0346

森永卓郎氏を講師に迎え、「地球環境保護と生活の豊かさを両立させるために」をテーマに講演会を開催します。

- ▶日時 6月4日(土)14時～15時30分
- ▶会場 市役所1階エントランスホール
- ▶対象 市内在住・在勤・在学の方(未就学児は入場できません)
- ▶定員 300人(応募多数の場合は抽選)
- ▶費用 無料
- ▶講師 森永卓郎氏
- ▶申し込み 参加者全員の氏名(複数名で申し込みの場合は代表者を明記)・住所・年齢・電話番号・通勤または通学先(市外在住の方)を、直接または電話・ファクスで環境みどり課へ。市ホームページ受付フォームからも申し込みできます。5月10日(火)締め切り。5月下旬、参加決定者に通知と入場券を送付予定。
- ▶その他 手話通訳・要約筆記・磁気ループ対応の希望者は申し込み時に同課へ。



森永卓郎氏
獨協大学教授を務め、経済アナリストとしても様々な著書がある。また、TBS「がっちりマンデー」など、テレビ・ラジオでも活躍中。

～環境展の出展者募集～

「えびな環境フェスティバル」の一環で行う「環境展」の出展者を募集します。環境に配慮した製品の展示や、団体の活動発表などが中心です。詳細は、環境みどり課へお問い合わせください。

- ▶期間 6月6日(月)～16日(土)
- ▶費用 無料
- ▶申し込み 出展申込書を、直接またはファクスで環境みどり課へ。出展申込書は、同課で配布または市ホームページからダウンロードできます。5月10日(火)締め切り。

野良猫の増加を防ぐため、猫の不妊・去勢手術費用の一部を助成します。助成額などは表2のとおり。

② 猫の不妊去勢手術費用を助成

表2

対象者	市内に居住して住民登録をしている世帯主または市内に事務所などを有する法人・個人
	市税を滞納していない方
対象猫	飼い猫・野良猫(野良猫は手術後に飼うこと)
	生後6カ月以上
	飼い猫・野良猫に限らず、年間に1世帯2匹まで
助成額	不妊手術(雌) 4,000円/匹
	去勢手術(雄) 3,000円/匹
その他	手術実施者が県内で診療施設を開設している獣医師であること
	手術実施日の2週間前に申請していること

③ 生け垣設置費用を助成

生け垣の設置時に奨励金を交付します。
▼奨励金額 1坪につき7000円(上限14万円/年度)
▼条件 住宅用地にあり、公道など(幅員4坪以上)に3坪以上接していること、樹木の高さが90センチ以上で1坪につき2本以上植栽していることなど。

“環境に優しい取り組み”を応援します 各種助成制度のお知らせ

環境みどり課 ①☎(235)4912、②③☎(235)4913



環境に配慮した設備などに対する各種助成制度の受け付けを開始します。助成を受けるには事前の申請が必要です。申請書類は環境みどり課で配布しています。詳細は同課へお問い合わせまたは市ホームページをご覧ください。受け付けは予算額に達し次第終了します。

表1

対象	概要	補助額
太陽光発電施設	住宅や事業所の屋根などに設置した太陽電池を利用し、太陽光エネルギーを電力に変換できるもの	2万円/kW (上限20万円)
定置用リチウムイオン蓄電池	太陽光で発電した電力などを蓄電し、雨天や停電時のバックアップ電源として利用できるもの	5万円/施設
エネファーム(家庭用燃料電池コージェネレーションシステム)	都市ガス・LPガス・灯油などから水素を取り出し、酸素との化学反応で電気と熱を発生させるシステム。家庭内の電気や給湯に利用できる	6万円/施設
電気自動車	電気とモーターで駆動する車。走行中にCO ₂ や排気ガスを出さないため、環境に優しい	15万円/台
急速充電可能ハイブリッド自動車	プラグインハイブリッド自動車などで、急速充電器を利用できる車	5万円/台
燃料電池自動車	水素と酸素の化学反応による発電で走行し、水素ステーションで燃料を補給する車	40万円/台

※一部、補助対象外となる機器があります。具体的な補助対象設備は市ホームページなどでご確認ください。

① 太陽光発電施設や低公害車などの導入補助金

太陽光発電施設や低公害車などの設置・導入に対して補助金を交付します。申請は購入・工事着手の2週間前までに行ってください。
▼補助対象・補助額 表1のとおり
▼受付期間 平成29年2月15日(水)まで



燃料電池自動車「ミライ」。市の公用車として導入している